



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トラスト

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 誠英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 長谷川 克彦

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,672	17.9	324	55.3	311	77.9	135	95.1
25年3月期第1四半期	3,115	36.4	208	38.3	174	18.5	69	22.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 173百万円 (92.5%) 25年3月期第1四半期 89百万円 (14.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	525.11	—
25年3月期第1四半期	269.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	16,246	4,809	25.4	15,961.90
25年3月期	14,212	4,206	26.0	14,291.17

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,130百万円 25年3月期 3,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	100.00	—	140.00	240.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	120.00	—	120.00	240.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,374	16.0	590	16.0	546	15.7	222	25.5	859.10
通期	15,010	12.6	1,313	16.2	1,225	8.9	477	13.9	1,845.30

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	281,500 株	25年3月期	281,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	22,731 株	25年3月期	22,731 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	258,769 株	25年3月期1Q	258,769 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待から円安・株高の進行など明るい兆しがみられ、景気回復への期待は高まりつつあります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、成長著しい南アフリカにて海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。また、レンタカー事業のレンタル車両を、中古車輸出事業のWEBサイトを通じて販売するなど、グループシナジーを創出し、さらに、中古車輸出事業のメインマーケットであるアフリカ地域において自動車ディーラーを運営することで、中古車輸出事業の顧客に対する信頼度の向上に繋がっております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高3,672百万円(前年同期比17.9%増)、営業利益324百万円(前年同期比55.3%増)、経常利益311百万円(前年同期比77.9%増)、四半期純利益135百万円(前年同期比95.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界では、ロシア、ミャンマーをはじめ各国の旺盛な需要により輸出台数は前年同期比で10%以上増加し、また円安の好影響により収益力が向上し、業界全体の景況感が向上しております。

このような状況のなか、当社グループは、現地自動車販売業者等へのB2B販売強化、顧客への円安還元による販売価格の値下げ、また低価格車両のラインアップ強化などにより、多くの地域で輸出台数が好調に推移し、合計2,238台(前年同期比11.0%増)となりました。

また、メインマーケットであるアフリカ地域において、顧客満足度の向上の為、現地エージェントとの提携により対面でのアフターサービスを行うカスタマーサービスセンターを4店舗運営し、加えて、沿岸主要港から内陸主要都市への中古車陸送を代行手配するルートを2ルート新規開設し合計9ルートといたしました。さらに、アフターサービスの一環として、修理部品の販売を強化し、その売上高は前年同期比で51.1%増加しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,423百万円(前年同期比20.2%増)、営業利益124百万円(前年同期比70.4%増)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界全体では、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大しております。

このような状況のなか、当社グループは、TVCMの継続的な放映及び顧客満足度向上策の実施により個人顧客への販売強化を図りました。また、FC店の宇都宮若松原店(栃木県)、岡山青江店(岡山県)、前橋店(群馬県)、宮古空港店(沖縄県)を新規出店し、直営店及びFC店の総店舗数は105店、総保有台数は11,096台(前年同期比15.7%増)となりました。さらに、車両の販売台数は316台(前年同期比39.8%増)となり好調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,496百万円(前年同期比17.2%増)、営業利益201百万円(前年同期比44.0%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国の新車販売台数は、旺盛な個人消費のもと2桁成長で推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国の首都プレトリア市においてブジョーディーラー1店舗、ヨハネスブルグ市においてスズキディーラー2店舗、ケープタウン市近郊においてフィアット・アルファロメオディーラー1店舗、スズキディーラー1店舗の合計5店舗を運営しておりましたが、経営効率の向上を目的としてケープタウン市近郊のフィアット・アルファロメオディーラー及びスズキディーラーの2店舗を統合し、4店舗体制としました。また、新車販売のみに頼らない収益構造を構築すべく、継続的に経営改善を行っております。新車販売台数は合計190台(前年同期比5.6%増、内訳：ブジョー20台、フィアット17台、スズキ153台)、中古車販売台数は合計312台(前年同期比9.5%増)と好調に推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高837百万円(前年同期比17.3%増)、営業利益11百万円(前年同期は0百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15.8%増加し、8,223百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が874百万円、商品及び製品が187百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、8,023百万円となりました。これは、リース資産(純額)が248百万円減少したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、16,246百万円となりました

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.5%増加し、9,162百万円となりました。これは、短期借入金が250百万円、リース債務が816百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.9%減少し、2,274百万円となりました。これは、長期借入金が55百万円、リース債務が175百万円減少したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、4,809百万円となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し、634百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は572百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益301百万円、減価償却費528百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は54百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出47百万円及び無形固定資産の取得による支出17百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は420百万円となりました。これは短期借入による純増額250百万円及びリース債務の返済による支出543百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、継続的にB2B販売先を新規開拓し、現地でのアフターサービスの充実を図り、売上の拡大及び顧客満足度の向上に努めてまいります。

レンタカー事業につきましては、継続的に直営・FCの空白地域への新規出店を推進し、全国展開を目指してまいります。

海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を継続的に行い売上の拡大及び利益率の向上を図ってまいります。

なお、平成25年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する説明

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	536,425	634,549
受取手形及び売掛金	853,652	786,743
リース債権及びリース投資資産	3,966,614	4,840,782
商品及び製品	1,102,652	1,289,946
仕掛品	1,109	2,490
原材料及び貯蔵品	11,536	15,397
その他	633,663	657,584
貸倒引当金	△4,403	△3,992
流動資産合計	7,101,250	8,223,502
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	3,849,043	3,600,451
土地	2,846,640	2,846,640
その他（純額）	960,440	885,290
有形固定資産合計	7,656,124	7,332,382
無形固定資産		
のれん	123,426	120,857
その他	109,376	110,570
無形固定資産合計	232,803	231,428
投資その他の資産		
その他	485,558	476,316
貸倒引当金	△17,105	△17,046
投資その他の資産合計	468,452	459,269
固定資産合計	8,357,379	8,023,081
資産合計	15,458,630	16,246,583
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,639	558,776
短期借入金	780,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	296,768	258,763
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
リース債務	5,732,164	6,549,142
未払法人税等	293,134	115,061
賞与引当金	78,597	42,804
その他	570,210	578,145
流動負債合計	8,290,514	9,162,692
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	199,208	143,910
リース債務	2,203,338	2,027,473
役員退職慰労引当金	20,006	20,418
資産除去債務	13,037	13,092
その他	10,429	19,897
固定負債合計	2,496,019	2,274,792
負債合計	10,786,533	11,437,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	2,120,413	2,220,070
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	4,026,004	4,125,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,105	12,863
為替換算調整勘定	△3,509	△8,078
その他の包括利益累計額合計	16,596	4,784
少数株主持分	629,496	678,653
純資産合計	4,672,097	4,809,098
負債純資産合計	15,458,630	16,246,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,115,556	3,672,634
売上原価	2,234,473	2,624,080
売上総利益	881,082	1,048,553
販売費及び一般管理費	672,365	724,346
営業利益	208,716	324,206
営業外収益		
受取利息	1,190	2,714
受取配当金	2,034	3,662
投資有価証券償還益	1,361	6,236
その他	5,363	4,603
営業外収益合計	9,949	17,216
営業外費用		
支払利息	26,073	22,917
為替差損	11,442	3,670
その他	6,268	3,670
営業外費用合計	43,784	30,258
経常利益	174,882	311,164
特別利益		
助成金収入	1,341	—
その他	80	—
特別利益合計	1,421	—
特別損失		
固定資産除却損	2,854	7,061
固定資産廃棄損	99	2,403
その他	101	—
特別損失合計	3,054	9,464
税金等調整前四半期純利益	173,249	301,699
法人税、住民税及び事業税	72,374	113,816
法人税等調整額	507	2,906
法人税等合計	72,881	116,722
少数株主損益調整前四半期純利益	100,367	184,977
少数株主利益	30,711	49,093
四半期純利益	69,656	135,884

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	100,367	184,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,831	△7,178
為替換算調整勘定	△7,567	△4,569
その他の包括利益合計	△10,398	△11,748
四半期包括利益	89,968	173,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,860	124,071
少数株主に係る四半期包括利益	27,108	49,157

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	173,249	301,699
減価償却費	451,803	528,813
のれん償却額	1,647	1,740
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,328	△470
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,288	△35,793
受取利息及び受取配当金	△3,225	△6,376
支払利息	26,073	22,917
為替差損益 (△は益)	2,097	△1,730
固定資産除却損	2,854	7,061
売上債権の増減額 (△は増加)	23,590	64,526
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△37,342	△119,569
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,111	61,507
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23,931	△30,620
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	7,222	△1,179
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	24,986	100,347
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	8,112	885
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	403	—
その他	△104	477
小計	647,932	894,238
利息及び配当金の受取額	3,002	5,855
利息の支払額	△26,336	△21,825
法人税等の支払額	△208,163	△305,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	416,434	572,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△138,584	△47,243
有形固定資産の売却による収入	221	—
無形固定資産の取得による支出	△6,759	△17,027
貸付けによる支出	△8,021	△3,478
貸付金の回収による収入	5,480	6,990
敷金及び保証金の差入による支出	△7,279	△4,552
敷金及び保証金の回収による収入	1,153	1,054
その他	△420	9,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,209	△54,353
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	44,553	250,000
長期借入金の返済による支出	△93,371	△93,303
配当金の支払額	△23,057	△33,826
リース債務の返済による支出	△419,356	△543,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△491,231	△420,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,495	764
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△227,510	98,123
現金及び現金同等物の期首残高	922,568	536,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	695,057	634,549

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,182,350	1,219,188	714,016	3,115,556	—	3,115,556
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,437	57,658	—	59,095	△59,095	—
計	1,183,787	1,276,846	714,016	3,174,651	△59,095	3,115,556
セグメント利益又は損失(△)	72,978	139,620	△186	212,411	△3,694	208,716

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△3,694千円には、のれん償却額△1,647千円、棚卸資産の調整額△2,255千円、その他の調整額208千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,422,933	1,412,006	837,693	3,672,634	—	3,672,634
セグメント間の 内部売上高又は振替高	300	84,972	—	85,272	△85,272	—
計	1,423,233	1,496,979	837,693	3,757,906	△85,272	3,672,634
セグメント利益	124,335	201,076	11,242	336,653	△12,446	324,206

(注) 1. セグメント利益の調整額△12,446千円には、のれん償却額△1,740千円、棚卸資産の調整額△10,706千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。